

平成27年度富士見市協働事業提案制度市民提案型協働事業
 富士見市市民参加及び協働推進委員会各委員による意見

提案事業1 「すわの森環境保全事業（ホタルの里づくり）」
 提案者 すわ・氷川森の会 代表 柳田 政男
 担当部署 まちづくり推進課

| | |
|----|---|
| 1 | ゴミ拾いから、水路、緑の保全、ホタルの放流と事業としても発展しており、今後の活動も期待できる。 |
| 2 | 継続にやや不安が残りました。 |
| 3 | このような市民の憩いと環境保全は、日本レベルの課題である。富士見市と富士見市民が協働して取り組む価値がある。 |
| 4 | 質問もさせて頂きましたが、諏訪の森周辺の町会で予算もとり、住民に呼びかけ、清掃作業を行う事は出来ないのでしょうか。市からの補助金も発生すれば尚良いのでしょうか。富士見市を魅力あるまちづくりにしていく為の1つの緑の財産を大切にしていきたい趣旨は理解いたしました。 |
| 5 | 富士見市の残された緑の財産を守り、ホタルを繁殖させること、今後も放虫を続けることのご意見には、活動への意欲を感じ、是非とも行ってほしいと思います。生き物の事ですから、数年かかっていくと思いますが、成功を祈ります。 |
| 6 | ホタル！！と聞くと素晴らしい！！と思いますが、現地点では、未だすぐ見られる程にはなっていない様子… 問題点も多々ありも、志しはとても良いと思います。又、予算を他の事に廻すような事もないようですので、私は賛成です。あとは鑑賞できたあかつきには駐車場等の事も考えねばと思います。 |
| 7 | 数年間の計画をたてて（協働事業を続ける）「すわの森の環境」を整えてからになると思いますが、ぜひ富士見市の「ホタルの里」をつくってほしいと思いますので、この事業計画に賛同します。 |
| 8 | 地元の協力を得ている事業なので、継続していただきたい。また「ホタルの里」が実現し、子供たちにホタルが乱舞するのを観賞させてやりたい。 |
| 9 | 自主的な活動を続けていくことは、大変なことだと思います。なかなか協力体制がとれにくいのか？富士見市全体の自然を考えるきっかけづくりにはなる。 |
| 10 | ホタル＝きれいな水＝環境保全 今後共5年10年続けていただける事を希望。是非頑張って継続を願いたい。大きな事も小さな事からの環境整理！ |

平成27年度富士見市協働事業提案制度市民提案型協働事業
 富士見市市民参加及び協働推進委員会各委員による意見

提案事業2「コスモス育成活動事業」

提案者 コスモスの会ふじみ 代表 植田 佐平

担当部署 地域文化振興課

| | |
|----|--|
| 1 | 残るべき観光資源であり、継続することにより、市のPRにも繋がる活動であると感じた。 よりよい活動にするため、新しいアイデアを導入し発展させて欲しい。 |
| 2 | 年間計画に基づき、ぜひ、継続してほしい事業と感じます。 |
| 3 | 協働事業の効果、価値の向上は、地域全体、特に小中学生の参加した取り組みが必須である。本事業は、本郷中のボランティア生徒が関わっているとところに事業の継続が期待できる。 |
| 4 | 富士見市の観光資源として発展していくよう応援したいと思います。 |
| 5 | 維持管理の大変さと、秋の花盛りの様子のギャップはとても良く伝わり、予算がとれると良いと思います。ボランティアが若い人たちに広がることは、コスモス街道の観光資源と並んで人づくりの資源になると期待しています。 |
| 6 | 私自身、毎年ボランティアで協力していますので、内容については良くわかっています。プレゼンでは伝えきれない程、猛暑との戦いです。ぜひとも協働作業に推したいと思います。せめて、作業中のお水くらいでも配ってもらえれば… つい発言してしまいましたが、あくまで公正な立場です。 すでに他市からの来訪者が多数いらしているので、更に続ける為に市がバックアップする必要があると思う。 |
| 7 | 二、三日前にウォーキングしてきました。すばらしかったです！！願わくば、もっともっと距離をのばしていただければと思います。（協力者が必要だと思いますが…）ぜひ協働（PR・ボラ）でこの事業が続けられるのを願います。賛同です！！ |
| 8 | ボランティアで活動しているが内容が確立されているので、市の助成が必要と思われる。中学生のボランティアは有意義なものである。…将来が楽しみである。 |
| 9 | 自主的に始めた活動が20年以上続いていることは素晴らしい。若い方へ引継ぐのではなく、やり方を変えて他世代交流しながら進めていけたら良いと思います。 |
| 10 | 富士見市としての大切な観光資源。大切に育て、市民の憩いの場として発展してくれる様願う。 |

